

平成 30 年 3 月 22 日
平成 29 年度第 4 回理事会

平成 30 年度 法人事業計画

1 現状

これまで日々、安全で安心した保育園の運営に努めてきたところですが、平成 30 年 2 月に白百合乳児保育園で職員による重大な事案の不祥事を発生させてしまいました。

この事案に対する事後対応において、事実確認が不十分であり、園児の怪我の対応や保護者対応に不手際があり、利用者からの不信感を抱かせ、信頼関係を損ねてしまいました。

園長の強いリーダーシップの下、風通しの良い職場づくりに努め、職員間の強い信頼関係を構築して、職員が一丸となって、利用者の皆様から信頼される保育運営に取り組んでまいります。

保育士等職員処遇改善については、処遇改善手当 I・II の実施により前年を上回る処遇により、職員の確保を目指しましたが、平成 30 年度新採用職員で退職者の欠員を補充できない状況になっております。

運営資金の確保や職員の定着化の促進など、こうした課題解決に向けた法人運営の改善策に取り組むことが課題となっています。

2 平成 30 年の取り組み

当法人の設置目的を達成するため、多様な保育ニーズに対応し、質の高い保育を提供するための人材の確保と育成、経営改善を両輪に健全な法人運営に努めてまいります。

特に、平成 30 年度に施行される新保育指針への取り組みや安全で安心な保育園運営に法人を挙げて取り組んで利用者からの信頼の回復に努めてまいります。

老朽化が進む園舎について、専門家の老朽化診断を受けることにします。

また、保育業務の ICT 化の促進、法人、保育園のホームページの活用を進めます。

欠員補充について、平成 29 年度末で定年退職する園長及び副園長を平成 30 年 4 月 1 日に再任用することで、欠員補充をします。

(1) 人材の確保と定着化

職員採用プロジェクトの取組や新たな保育士等の処遇改善、及び職員が働きやすい環境づくりを推進してまいります。

(2) 人材の育成

外部講師による研修や主任保育士会主導の研修の実施や外部研修へ派遣します。

特に、職員改善等加算 II における研修派遣など職員のキャリアアップ研修の派遣を促進します。

3 執行体制

(1) 評議員会・理事会

ア 定時評議員会（予定）

平成 30 年 6 月下旬

イ 定例理事会（予定）

- (ア) 第1回定例会 平成30年5月下旬
- (イ) 第2回定例会 平成30年10月下旬
- (ウ) 第3回定例会 平成31年3月下旬

(2) 経営会議

理事会で決定した事業計画に基づき、理事長、理事園長及び事務局員で構成する経営会議が各事業を具体的に執行します。

経営会議は、主に次の事項を執行します。

- ア 法人運営計画と執行
- イ 職員賃金改善費の実施
- ウ 働きやすい環境づくりの推進
- エ 財務管理
- オ 労務管理
- カ 人材育成
- キ その他法人運営全般

(3) 職員採用プロジェクトチームの設置

園長、副園長、主任保育士、副主任保育士及び事務職員で構成する職員採用プロジェクトを立ち上げ、法人を挙げて職員の確保に取り組んでまいります。

- ア 保育士養成校への訪問
- イ 就職フェア出展ブースへの派遣
- ウ 採用内定者への支度金及び紹介謝金
- エ 職員福利厚生制度の検討
- オ 職員アイデア募集 など

(4) 各種会議

- ア 園長会議（担当園長：伊藤弘子）
- イ 主任保育士会議（担当園長：片岡慶子）
- ウ 栄養士会議（担当園長：関口悦子）
- エ 看護師会議（担当園長：伊藤弘子）
- オ 事務局会議（担当園長：関口悦子）
- カ 事務職員会議（担当園長：関口悦子）

(5) 人材育成（研修担当園長：片岡慶子）

- ア 法人内研修
- イ 各園別研修
- ウ 外部研修派遣
- エ 人事考課（自己評価）

(6) 法人機関紙（発行責任者：伊藤直幸総務担当理事）
会報の発行（年3回）